

全日本バトントワリング選手権

東北支部大会

競技規定 審査規定



※一般社団法人日本バトン協会HP等で公開される本予選に関わる

規定に変更があった場合、この規定も同様に変更する。

日本バトン協会東北支部

目 次

全日本バトントワーリング選手権 東北支部大会

ソロトワール	2
トゥーバトン	3
スリーバトン	4
ペア	5
ソロストラット	6
ダンストワール	8
その他の競技規定	9
順位規定	10

ソロトワール

1. 競技規定

- (1) 人数 …1名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン1本
- (3) 競技フロア …縦10m×横12mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲(時間) …Solo Special (約1分45秒)
- (5) 内容 …1本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- ① イントロダクション (オープニング サリュートは自由)
- ② 3モード エーリアル [バーティカル・フラット (水平)]
ロール [バーティカル・フラット (水平)]
コンタクト マテリアル [バーティカル・フラット (水平)]
- ③ エンディング (エンディング サリュートは自由)

※フロアワークは組み入れない方が望ましい。

- (6) コスチューム

[女子] レオタード (袖の有無自由)、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。

[男子] トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。ソックス、タイツ自由。

[共通] シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。

※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

- (1) 内容

- ① バラエティー
3モードのバランス/両手使い
- ② ディフィカルティー
バトンとボディワークの困難度/リリース、レセプション、リードイン、フォロールー、コネクション

- (2) 実施

- ① テクニック
バトンの正確さ/ボディワークの正確さ/バトンの熟練度、質/ボディワークの熟練度、質/リズム、タイミングのコントロール
- ② パフォーマンス&エクスペッション
プロジェクション (意気込み) /ダイナミックさ/持続性 (忍耐力とスタミナ) /自信のある演技/リカバリー能力/観客や審査員に対する一体感
- ③ スピード
バトンの一貫したスピード/スピードコントロール

- (3) ペナルティ

- ① ドロップ 1本につき0.1点減点
- ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点
- ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)

※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

トゥーバトン

1. 競技規定

- (1) 人数 …1名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン2本
- (3) 競技フロア …縦10m×横12mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲(時間) …Two Baton・Three Baton & Pair Special (約1分30秒)
- (5) 内容 …2本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- ① コンタクト マテリアル (2本のバトンを身体の近くで行うトワール)
 - ② ロール (両手を使ったロール。又は空中で1本のバトンが高く、もう1本がロールの組み合わせ)
 - ③ ハイ ロー (空中で1本のバトンが高く、もう1本が低いエアリアル。又は1本が高くもう1本はコンタクト マテリアル等の組み合わせ)
 - ④ ダブル トス トリック (2本同時に空中ヘトス)
 - ⑤ ジャグル (片手で連続的なリリースとキャッチ。例: 片手で2本のバトンを交互にトス)
 - ⑥ シャワー (両手で連続的なリリースとキャッチ。例: 1本のバトンをトスしている間にもう1本をパスして最初のバトンをキャッチ)
 - ⑦ コンプレックス トリック (複雑なトリック・リリース・レセプション)
- (6) コスチューム
- [女子] レオタード(袖の有無自由)、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。
- [男子] トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。ソックス、タイツ自由。
- [共通] シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。
- ※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

- (1) 内容
 - ① バラエティー
コンタクト マテリアル／ロール／ハイ ロー／ダブル トス トリック／ジャグル／シャワー／コンプレックス トリック
 - ② ディフィカルティー
バトンとボディワークの困難度／リリース、レセプション、リードイン、フォロースルー、コネクション
 - (2) 実施
 - ① テクニック
バトンの正確さ／ボディワークの正確さ／トゥーバトンの熟練度、質／ボディワークの熟練度、質／リズム、タイミングのコントロール
 - ② パフォーマンス&エクスペッション
プロジェクション(意気込み)／ダイナミックさ／持続性(忍耐力とスタミナ)／自信のある演技／リカバリー能力／観客や審査員に対する一体感
 - ③ スピード
バトンの一貫したスピード／スピードコントロール
 - (3) ペナルティ
 - ① ドロップ 1本につき0.1点減点
 - ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点
 - ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)
- ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

スリーバトン

1. 競技規定

- (1) 人数 …1名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン3本
- (3) 競技フロア …縦10m×横12mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲(時間) …Two Baton・Three Baton & Pair Special (約1分30秒)
- (5) 内容 …3本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- ① カスケード(左右交互に行われるリリースとキャッチ)
- ② シャワー(両手による継続的なリリースとキャッチ)
- ③ ジャグル(片手による継続的なリリースとキャッチ)
- ④ ダブルトス — シングルトス
(2本同時に空中へトスし、それとコーディネーションして残りもう1本を続いてトスする)
- ⑤ ハイ ロー(高いエアーの下でトゥーバトンの技を行うこと)
- ⑥ スタックス(高いエアーの下に低いエアーを投げ上げ、その下でコンタクトマテリアルを行う)
- ⑦ トリプルトス(最初のトスをレセプションする前に、1本ずつすべて順番にリリースするもの。または、3本のバトンすべてを同時にリリースするもの。)

(6) コスチューム

- [女子] レオタード(袖の有無自由)、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。
- [男子] トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。ソックス、タイツ自由。
- [共通] シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。

※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

(1) 内容

- ① バラエティー
シークエンスの広がりと変化、それらのミックス/両手使い/コンタクトマテリアル、ロール/パターン、プレーン、ディレクションの扱い方
- ② ディフィカルティー
密度/リリース、レセプションの困難度/リスク/エアー

(2) 実施

- ① テクニック
バトンの精密さ、安定感/コレクション/リズム、タイミングのコントロール/バトンとボディのブレンド及びスピード/フォロースルー、パターンチェンジ、レボリューションの正確さ
- ② パフォーマンス&エクスペリション
エンターテインメント性/持久力&スタミナ/自信のある演技/リカバリー能力
- ③ デマンド
継続性/同時責任性/ビジュアルトラッキング/空間構成能力

(3) ペナルティ

- ① ドロップ 1本につき0.1点減点
- ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点
- ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)

※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

1. 競技規定

- (1) 人数 …2名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン2本(各1本)
- (3) 競技フロア …縦10m×横12mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲(時間) …Two Baton・Three Baton & Pair Special(約1分30秒)
- (5) 内容 …二人で、バトンとボディワークの調和した技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- ① ソロトワールと同様であるが、エクステンジなどペア要素を重視したもので構成する。

※二人がソロトワールの同じことを行うだけではなく、ペアの特色を生かした演技をすることに価値がある。

- (6) コスチューム

[女子] レオタード(袖の有無自由)、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。

[男子] トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。ソックス、タイツ自由

[共通] シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。

※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

- (1) 内容

- ① バラエティー

3モードのバランス/エクステンジ/ペアワーク/フロアパターン

- ② ディフィカルティー

バトンとボディワークの困難度/シンクロナイゼーションの困難度/
コーディネーションの困難度

- (2) 実施

- ① テクニック

バトンの正確さ/ボディワークの正確さ/バトンの熟練度、質/ボディワークの熟練度、質/
ペアのコントロール/リズム、タイミングのコントロール

- ② パフォーマンス&エクスペッション

ペアとしての責任/プロジェクション(意気込み)/持続性(忍耐力とスタミナ)/
自信のある演技/リカバリー能力

- ③ スピード

バトンの一貫したスピード/2人の統一したスピード

- (3) ペナルティ

- ① ドロップ 1本につき0.1点減点

- ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点

- ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点

(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)

※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ソロストラット

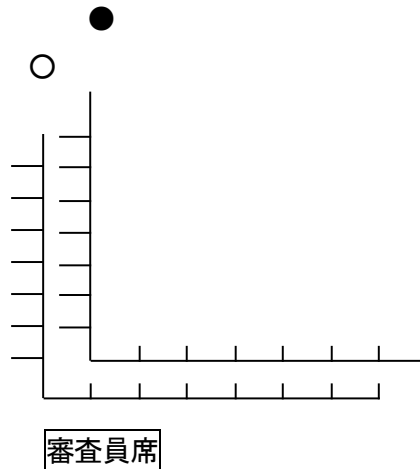
1. 競技規定

- (1) 人数 …1名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン1本
- (3) 競技フロア …縦10m 横×15mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲(時間) …栄光へのマーチ(約1分30秒)
- (5) 内容 …マーチのリズムの中で、優雅で気品のあるボディワークとバトンの技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- ① イン트로ダクション 8拍
 - ・振り付けは自由だが、ミリタリーストラットに導入しやすい動作 (アテンション・サリュート等)
- ② ミリタリーストラット(ダブルL字ストラット) 32拍
 - ・足の動き…
審査員に向かってベーシックストラット(腿は、床と平行になる)で8拍前進、
8歩目(右足)を踏み出すと同時に右足を軸にして左に90度方向変換、
新方向へ左足より7拍前進、
7歩目(左足)を踏み出すと同時に左足を軸にして右廻りで180度方向変換、
右足より8拍前進、
8歩目(左足)を踏み出すと同時に左足を軸にして右に90度方向変換、
審査員を後ろにし、8拍前進、9歩目で右足を左足に揃える。

FM 8 (LS ON8)
FM 8 (TTR ON7)
FM 8 (RS ON7)
FM 8 (H ON8)



- ・右手はビートタイム(拍子をとる)〔指揮杖でバンドを指揮するような動作〕
 - ・左手は、指を揃えて左腰におく
 - ・足は、ベーシックストラット
 - ・背中はずっと正面(進行方向)を向く、顔は引き締める
- ③ プレゼンテーション 32拍
 - ・自由に表現できるセクション
 - ④ フォワードモーション 96拍
 - ・ビートに合わせてパレードを先導するように前進しながらバトンと優雅なボディワークを組み合わせ、フロアをデザインするセクション
 - ・奇数は左足、偶数は右足でステップする
 - ・両脚は1拍までとする
 - ・ダブルイリュージョンは踏みかえること
 - ⑤ エンディング 16拍
 - ・全ての終わりを示し、自由に表現できるセクション

(6) コスチューム

[女子] レオタード（袖の有無自由）、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。

[男子] トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。ソックス、タイツ自由

[共通] シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。

※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

(1) 内容

- ① イントロダクション・ミリタリー ストラット
ビートタイム／ミリタリースタイル／ベーシックストラット
- ② プレゼンテーション・エンディング
バトンとボディのバラエティー／バトンとボディのディフィカルティー／
バトンとボディのオリジナリティー
- ③ フォワードモーション
バトンとボディの組み合わせのバラエティー、ディフィカルティー／
バトンとボディの組み合わせのオリジナリティー／フロアデザイン

(2) 実施

- ① テクニック
バトンとボディの調和と正確さ／シャープさ、柔軟性、優雅さ／リズムの取り方／
ボディコントロール
- ② パフォーマンス&エクスペッション
パレードを先導する演技／アピール性、自信／リカバリー能力
- ③ アウトオブステップ
フォワードモーションにおける足踏みの誤り

(3) ペナルティ

- ① ドロップ 1本につき0.1点減点
- ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点
- ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)

※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ダンストワール

1. 競技規定

- (1) 人数 …1名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン1本
- (3) 競技フロア …縦10m×横15mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲（時間） …輝きの時（約1分34秒）
- (5) 内容 …バトンとダンスワークのブレンドが、音楽に調和した技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- ① 音楽のテンポ、リズム、フレーズに合わせ、曲想表現ができるよう、様々なダンスワークとバトンをブレンドし構成する。

- (6) コスチューム

[男女共通] 自由 装飾、髪飾り自由。

帽子の脱着やコスチュームの一部が身体から完全に離れる様な脱着は不可。

シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。

※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

- (1) 内容

- ① コレオグラフィー

バトンとダンスワークの組み合わせ／音楽に合った構成、振り付け／チェンジオブペース／フロアの使い方、ステージング

- ② バトンとダンスワークのブレンド

バトンのバラエティー、ディフィカルティー／ダンスワークのバラエティー、ディフィカルティー／バトンとダンスワークのコンビネーション／シリーズのディフィカルティー／オリジナリティー

- (2) 実施

- ① テクニック

バトンとボディの正確さ、明確さ／動きの熟練度、質／リズム、タイミング／音楽との関わり、調和／ダンススキルの質／ボディコントロール

- ② パフォーマンス&エクスペッション

ショーマンシップ、エンターテインメント性／自信

- (3) ペナルティ

- ① ドロップ 1本につき0.1点減点

- ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点

- ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点

(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)

※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

その他の競技規定

1. 全種目共通

- (1) ボールとティップは新しいものを使用すること。競技前にバトンのチェックを行う。
- (2) バトンのシャフトはどのような色を使用しても良い。
- (3) バトンのシャフトに貼るテープはどのような色を使用しても良い。
- (4) 競技フロアヘタオル・パウダーなどバトン以外を持ち込んで서는ならない。
- (5) 怪我のための包帯等は可。
- (6) 必要ならばメガネは可。サングラス・光りものによる顔の装飾、ピアス、アクセサリ等は全て禁止する。
- (7) 付け爪、マニキュア等、爪の装飾は全て禁止する。
- (8) スポーツ競技であることを前提に、適度なステージメイクアップは良い、装飾（顔に模様を描く等）は禁止する。

2. その他

- (1) 大会の主旨及び実施要項・競技規定・審査規定に反する行為を行った場合、警告または次回大会出場停止とする。
- (2) 競技規定・審査規定の主旨を変更することなく、実行委員会において加除訂正を行うことができる。

順位規定

1. 審査

- (1) 審査員長・副審査員長
審査員長1名、副審査員長1名とし、審査の円滑な遂行を統括する。
- (2) 審査員・ペナルティ審査員
 - ① 審査員は、3～5名とする
 - ② ペナルティ審査員は、1名とする。
- (3) 準決勝・決勝は次の通りとする。
 - ① 準決勝上位8位までが決勝に進出する。
 - ② 準決勝出場者人数により、準決勝を行わず決勝のみとする。

2. 順位

- (1) 順位の決定
準決勝／決勝とも順位の決定は次の通りとする。
(審査員が5名の場合)
 - ① 審査員の評点（10点法小数点第2位まで）からペナルティを差し引き審査員の得点とする。
 - ② 各審査員の得点より席次点を算出し、全審査員の最上位・最下位を除いた席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。
 - ③ 同位者のみ次の優先順に従って順位を決定する。
優先順1 全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。
優先順2 全審査員の最高点・最低点を除いた得点合計の高い方を上位とする。
優先順3 全審査員の得点合計の高い方を上位とする。
優先順4 決勝において1位が同位になった場合は、1位のみ再演技し順位を決定する。
尚、2位以下の同率順位はそのままとし、次位を空とする。
※全選手の順位を決定する。
※準決勝を棄権した場合は棄権とし、決勝を棄権した場合は決勝の最下位とする。
(審査員が3名の場合)
 - ① 審査員の評点（10点法小数点第2位まで）からペナルティを差し引き審査員の得点とする。
 - ② 各審査員の得点より席次点を算出し、全審査員の席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。
 - ③ 同位者のみ次の優先順に従って順位を決定する。
優先順1 各審査員の得点より、全審査員の得点合計の高い方を上位とする。
優先順2 決勝において1位が同位になった場合は、1位のみ再演技し順位を決定する。
尚、2位以下の同率順位はそのままとし、次位を空とする。
※全選手の順位を決定する。
※準決勝を棄権した場合は棄権とし、決勝を棄権した場合は決勝の最下位とする。